別記様式

平成　年　月　日

入札者　所在地
商号又は名称
代表者職氏名　㊞
電話番号
FAX番号

工 事 費 内 訳 書

工事名

工事場所

工種	種別	数量	単位	金　額(円)	摘　要

別　紙

工事費内訳書の作成について

工事費内訳書は、入札金額の積算根拠を示す重要な書類です。提出を求められた入札工事については、具体的な作成方法等を示した下記により作成して提出願います。なお、内容に不備等がある場合は入札が無効となる場合がありますので注意してください。

記

1　適用の時期

平成２７年４月１日以降に告示又は指名通知する競争入札に付された建設工事から適用します。

2　入札の無効

入札と同時に工事費内訳書を提出できない場合、又は次の事由に該当した場合は無効とします。

(1) 記名及び押印のないもの
(2) 入札者（代理人をして入札をした場合にあっては当該代理人）以外の者が内訳書を提出した場合
(3) 合計金額と第１回の入札書の記載金額が一致しないもの
(4) 値引き表示のあるもの

3　記載の方法

工事費内訳書への記入は次により行ってください。

(1) 指定した様式（別記様式）にて作成し、封書の上、自社の名称を表記して提出してください。
(2) 代表者氏名及び押印欄は、代表者（年間委任を受けた支店長等の場合は、受任者）の氏名及び押印とします。
(3) 共同企業体の場合の提出は、共同企業体名称を明記した上、代表者の住所、商号及び代表者氏名を記載（押印）してください。
(4) 設計書（総括表）に基づいて工種等を記載してください。なお、作成は設計総括表のみで結構です。
(5) 入札書への記載金額と工事価格（消費税及び地方消費税を除く）は必ず同額としてください。
(6) 内訳項目が多く、１枚に収まらない場合は、追記することとし、裏面に印刷（両面コピー）のうえ提出してください。

別記様式（記載例）

記名及び届出印の押印

平成〇〇年〇〇月〇〇日

入札者　所在地　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
商号又は名称　〇〇〇〇〇〇〇〇会社
代表者職氏名　〇〇〇〇〇〇　㊞
電話番号　〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇
FAX番号　〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

工種の内容は設計図書の設計総括表にあわせること。値引き欄の記載等、独自の内訳構成とすることはできません。

工　事　費　内　訳　書

工事名　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
工事場所　〇〇〇〇〇〇

工種	種別	数量	単位	金　額(円)	摘　要
〇〇〇〇	〇〇〇〇	式	1	〇〇〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	式	1	〇〇〇〇	
工事価格				〇〇〇〇〇	
消費税等相当額				〇〇〇	
工事費計				〇〇〇〇〇	

工事価格は入札書の価格と必ず一致

※　設計書の内訳項目は通常、発注の工事ごとに異なります。